

2017年2月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}} \text{ になります。}$$

標準料金

調整単価
-26 円/m³
原料費調整にかかわる料金

なお、今月の調整単価は前月に対して

$$\boxed{+15 \text{ 円/m}^3} \text{ となります。}$$

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2017年2月	435	117.07	50,925	780

【2月分の調整額の出し方】

$$\left(\boxed{\text{③原料価格}} - \boxed{\text{④基準原料価格}} + \boxed{\text{⑤環境税}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}}$$

(円/トン) (2009/10~2012/3の原料価格の平均値)
(64,628円/トン) 780円/トン

(1m³あたりの調整額)
(円/m³ 税抜)

トン/kgに直します。 Kgからm³に換算するための産気率(愛知県用)

$$\left(\boxed{50,925\text{円/トン}} - \boxed{64,628\text{円/トン}} + \boxed{780\text{円/トン}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{-26 \text{ 円/m}^3}$$

調整単価

(小数点以下切り捨て)

【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}}$$

従来の標準料金

調整単価
原料費調整にかかわる料金